

注目企業ストーリー

脱メーカー主導の激安自動販売機

株式会社ミリオン (沖縄県うるま市)

沖縄の街中でひととき目立つ黄色の外観の自動販売機。「毎日激安販売」のキャッチコピーを掲げる株式会社ミリオンの「ミリオンスーパーショップ」だ。大手飲料メーカーの商品と一緒に、自社オリジナル商品も並ぶ。

代表取締役社長の平川良夫氏が2007年にオリジナル



「近年中に新事業を展開する予定です」と話す平川氏

自販機の企画・開発に着手し、メーカーの自販機を自社自販機に切り替えた。自らメーカーと交渉して現金で仕入れた各メーカーの売れ筋商品を低価格で販売。さらにオリジナル商品も開発し、500mlペットボトルの飲料を1本100円で販売。「沖縄限定さんぴん茶」「シークワサードリンク」といった沖縄らしい

商品もそろえて着実にファンを増やしている。

2011年には沖縄県外でのオリジナル自販機の設置も開始。東京・神奈川・埼玉・群馬・愛知・北海道に営業所を構え、繁華街を中心に営業を展開。土地のオーナーとの契約形態は、商品の売り上げの25%程度を支払う歩合制と、毎月同じ金額を振り込む定額制の2つ。競争の激しい首都圏などで優位性を保つため、あえて定額制を導入した。

「黄色い自販機」を全国津々浦々に広げることを目指す。



沖縄県内では設置台数が3,000台を超えた同社の黄色い自販機。現在は首都圏など、沖縄県外での営業にも力を入れている

目・耳・鼻・舌・知識

Q 「こたつ寝」が危険って本当ですか？

A こたつで一晩過ごす、風邪をひく以外にも危険があります。最も危険なのが脱水症状。体温上昇に気づかないうちに脱水症状となり、めまいや立ちくらみ、嘔吐、頭痛、さらには脳梗塞や心筋梗塞を起こすリスクもあります。特に気をつけたいのが高齢者と子ども。こまめに水分を補給し脱水対策をすることが大切です。ほかに、低温やけどやエコノミークラス症候群などのリスクもあり、注意が必要です。

監修：谷口英喜（済生会横浜市東部病院周術期支援センター長兼栄養部部長）

Health → 歩きの質を高めよう

高重心・胸を張る・膝を伸ばして脚を出す

歩く姿勢、歩き方次第で、より「歩きの質」を高めることができます。

- ① **高重心で歩く**(両腕を上げると重心が上がり、骨盤にかかる重力が軽減してより楽に腰で歩けます)
- ② **胸を張って歩く**(腰の後ろで肘を組んで歩くと、自然に胸が張って骨盤が前傾、脚が前に出やすくなります)
- ③ **膝を伸ばして脚を振り出す**(脚を前に振り出すときに、膝を伸ばすことを意識します。骨盤の動きが良くなって全身で歩くことができます)

監修：日本健康運動研究所 代表 菅野 隆

LIFE

後回しにしない仕事術

やるべき仕事を先延ばしにせずに取り掛かるための3つのルーティンを紹介しします。

1. **2つの締め切りを作る**(「いつまでに終わらせる」とあわせて「いつから始めるか」を設定する)
2. **時間を区切る**(「この作業は何時までに終わらせる」と時間を区切ってタイムリミットを設定する)
3. **資料を眺める**(それでも仕事に取り掛かれないときは、資料を眺めるところから始める)

監修：大平朝子(「ダラダラ気分を瞬間で変える小さな習慣」著者)

〈引受保険会社〉



日本生命保険相互会社

NISSAY 代理店業務部

生29-H-3475,代理店業務部